

べっぴん 市議会だより

2019.1.1

No.142

迎春

「日の出と湯けむりのまち」の様子

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、お健やかな新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。昨年も大分県を含め、全国各地で甚大な自然災害が起こりました。災害により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。

本市におきましては、幸いにも大きな被害はありませんでしたが今後も実効性のある防災体制の確立に向け、日々取り組んでいかなければならないと思っております。

さて、昨年一年間は本市にとりまして「大きく飛躍する一年」であったと思います。ラグビーワールドカップ2019日本大会開催に向けたキャンプ地誘致では、ニュージールランド代表をはじめ、4カ国の公認チームキャンプ地に本市が決定しました。

また、インバウンドをはじめとした観光客需要を見込んで、市内では新たな宿泊施設等が次々と建設されており、昨年9月大分県が発表した県内基準地価結果では、本市の商業地の対前年平均変動率が26年ぶりに上昇しました。これは、本市の商業地全体の活力が高まっている証拠ともいえることだと思っております。

私も議長として飛躍する別府のために、二元代表制の一翼を担う議会の円滑な運営、さらには議会の活性化と開かれた議会、信頼される議会の確立のため、今後とも全力投球してまいります。

結びに、この一年が市民の皆さま方にとりまして、希望あふれる輝かしい年となりますよう心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



別府市議会議長
黒木 愛一郎



各会派から 年頭の ごあいさつ

自民・創生

野口 哲男 江藤 勝彦
三ヶ尻正友 国実 久夫
萩野 忠好 安部 一郎
阿部 真一

更なる飛躍の年に！

あけましておめでとうございませう。本年は天皇退位と新天皇即位という御代替わりの歴史的な行事が挙行されます。平成天皇皇后両陛下の国民に対する大きな愛と寄り添うお姿、被災地訪問等行事を通して国民が日本を感じる、まさに象徴以上の天皇であったと感謝申し上げる次第であります。

5月1日即位と新年号の決定が行われますが、これを機会に別府市も未来志向で市政の刷新を行うとともに、引き続き施策の達成に向けて行政・議会一丸となって取り組むことが求められます。特にラグビーワールドカップ、東

京オリンピック・パラリンピックをチャンスにさらなる観光振興を図り、少子化対策、移住促進、温暖化等に起因する災害に備えた安全安心の街づくり、子どもの貧困対策、道徳教育の深化、グローバルな視点を持った次世代の育成等々、別府市の課題は山積しております。

議会も与えられた権能と責務を果たすため、基本条例をもとに議員の資質向上、政策研究会等を活用した政策提言、条例制定等に取り組んで参ります。ご理解とご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。結びに本年一年の皆さま方のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。

新風べっぶ

山本 一成 松川 章三
野上 泰生 森 大輔
小野 正明

4年間を振り返って

あけましておめでとうございませう。市民の皆さまにおかれましては、お元気で新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、皆さま方には私どもの活動に対して温かなご支援、ご協力をいただき、御礼申し上げます。

さて、今年は市長にとつても、我々議員にとりましても4年目の改選期を迎えます。この4年間を振り返ってみますと、果たして市民の皆さまの負託に十分応えられたのか、忸怩たる思いがいたします。

長野市政であります。対外施策に関しては若さと行動力と派手なパフォーマンスで情報発信を行い、別府の知名度を高めてきました。この点は十分に評価したいと思っております。ただ、経常収支比率の悪化など財政運営については厳しい意見も述べてきました。これからも常に市民の立場に立って、是々非々の姿勢で議論を重ね、市民生活の向上に全力で取り組んでいく所存であります。

今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。今年一年が皆さまにとって素晴らしい年となりますように祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

公明党

市原 隆生 堀本 博行
荒金 卓雄 穴井 宏二

徹して！市民本位の政策を

あけましておめでとうございませう。平素より市民皆さまの温かいご

支援・ご指導に対し、心からお礼を申し上げます。

平成30年は数々の台風に加え、大阪や北海道でも強い地震が発生しました。本市での被害は少なかったものの、防災に対する普段からの備えの大切さを改めて感じたところで。一方、経済面では、有効求人倍率が過去最高を記録するなどわが地方にも回復の兆しが表れて参りました。さらに住みよい街となるよう努力して参ります。

小さな声にも耳を傾けながら、これからも團結第一で、「大衆と共に」との立党精神を胸に刻み、教育や福祉の充実など、市民本位の政策実現に向けて力を尽くして参る決意です。本年が皆さまにとりまして、実り多く輝かしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

市民クラブ

加藤 信康 森山 義治
三重 忠昭

市民と共に、 新たな時代のまちづくり

明けましておめでとうございませう。4年間の議員としての任期もあとわずかとなりました。この間の議員活動に対するご支援ご協力を、心よ

り感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。

さて、これからの別府市には、次の時代のまちづくりのための投資だけでなく、老朽化する公共施設をどうしていくかなど、財政的マネジメントも非常に大事となってきます。今年も統一地方選挙の年となります。これら課題を解決すべく、私たち市民クラブ3名共に、さらに役割を担えるよう、がんばって参ります。今年も変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。

今年一年が、市民の皆さまにとって輝かしい、実りある年になりますようご祈念し、新年のごあいさついたします。

市民クラブ

河野 数則・首藤 正

別府市の将来像を 具現化する年に

新年おめでとうございます。

昨年は集中豪雨、台風や地震で被害が続出し、自然環境の異変に不安を抱いた年でした。このような中にありながらも別府市は「湯〜園地」に続き、「世界温泉地サミット」、「防災」など観光、医療、エネルギー、安全等、多様な分野で別府温泉文化

を国内外にアピールすることができました。

今年ラグビーW杯を始め、観光、福祉を基盤とした大型事業が計画されており、新しい価値を生み出す市政の転換点に当たると大切な年だと思っております。また、本年は地方統一選挙があり、別府の将来を託す年でもあります。

少子高齢化や激動する社会情勢に真正面から向かい、市民皆さまの負託に応えなければなりません。私たち市民クラブは、不偏不党の姿勢を貫き、希望に満ちた誇りある別府市を皆さまとともに創り上げていきます。本年もよろしくようお願い申し上げます。

志士の会・自民

松川 峰生 黒木愛一郎

活力ある別府に

市民の皆さまにおかれましては輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

人口減少・超高齢化社会に伴い、自主財源である市民税等は大幅な増収が見込めない現状にあり、昨年も地方交付税等の依存財源の確保も一層厳しいものでありましたが、放課後児童クラブ新設など子どもを育む

環境の充実と安全対策、ラグビーワールドカップ公認チームキャンプ地受入環境整備などさまざまな施策がなされました。

今年も扶助費等の社会保障費の増加が見込まれ、厳しい財政状況であります。更なる行財政改革を推進し、安定した自主財源を確保するとともに、防災強化や地域の絆を強め、市民が安心して暮らせる安全なまちづくりを目指して参りますので、皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本共産党議員団

平野 文浩

2019年を希望の持てる年に

あけましておめでとうございます。お互いにとって良い年にするために力を合ませましょう。

昨年は、国連での核兵器禁止条約の議決や初めての米朝首脳会談の実現など、国際的には快挙が続きました。国内でも沖縄県知事選での野党の大勝、国会内での野党共闘の前進など、希望ある動きもありました。

第4次安倍内閣が発足しました。第4次安倍内閣が発足しました。第4次安倍内閣が発足しました。第4次安倍内閣が発足しました。第4次安倍内閣が発足しました。

国民の声に逆らうものばかりです。今年には12年に一度、統一地方選挙と参議院選挙が重なる年です。私は、今年が、野党連合政権への道を開き、別府市政も「市民の声で動く政治」に前進するよう奮闘する決意です。ともにがんばりましょう。

桃花善心の会

竹内 善浩

別府 始まりの年

明けましておめでとうございます。新しい年号が、今年始まります。

昨年は、ユートピア桃源郷を志し、別府市が市民に、愛される生活の街となるよう、議会活動を進めて参りました。

NPO法人活動支援やLGBT・SOGI、障がい者、高齢者や子ども支援など、少数派と呼ばれる市民皆さま一人一人の権利の大切さを強く感じた一年でありました。

10年後の別府も、より一層栄えますよう、今年もひとりひとりの個性を、丁寧な議会で取り上げていきたいと思います。

今年も皆さまの幸多き愛多き、感謝の和心深き一年となりますよう、願いを込め申し上げます。

新風べっぶ



野上 泰生



松川 章三



山本 一成



国実 久夫



三ヶ尻 正友



江藤 勝彦



野口 哲男



小野 正明



森 大輔



阿部 真一



安部 一郎



萩野 忠好

市民クラブ



三重 忠昭



森山 義治



加藤 信康



穴井 宏二



荒金 卓雄



堀本 博行



市原 隆生

桃花善心の会



竹内 善浩

日本共産党議員団



平野 文活

志士の会・自民



黒木 愛一郎



松川 峰生

自民クラブ



首藤 正



河野 数則

虚礼廃止にご理解と協力を
政治家は、選挙区内にある方に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候のあいさつ状（電報なども含まれます。）を出すことは禁止されています。

別府市議会ホームページのご案内

市民に開かれた議会の実現のため、ホームページでは、市議会議員の紹介、議会中継、議事録の検索、「市民と議会との対話集会」の報告など多くの情報を掲載していますので、是非ご覧ください。今後の議会活動の参考にすることを目的として、市民の皆さまのご意見・ご要望をお待ちしております。

<http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>